



平成29年9月14日

報道機関 各位

全国の自治体の LGBT/SOGI 施策 初の「悉皆調査」結果を富山で発表

富山大学人文学部公開シンポジウム「地方都市におけるジェンダー平等と
行政へのアドボカシー：北陸と東北の〈知恵〉を富山でつなぐ」

- 日時：2017年9月17日（日） 13:00-17:00（12:30開場）
- 場所：オーバードホール ハイビジョンシアター
- プログラム：（次頁チラシ参照）
- 協力：アムネスティ・インターナショナル日本
- 参加申し込み：会場の都合上、今回は【先着60名様】までの受付です。こちらからお申し込みください→ <http://www.hmt.u-toyama.ac.jp/ir/hayashi/>

約2,000もの日本の全自治体が、LGBTなど多様な性的志向・性自認（SOGI）をもつ人々に関して、どのような施策に取り組んでいるのか。その史上初の「悉皆調査」（2016年4-7月実施）の結果が2017年8月に公表され、このたびシンポジウムとしては全国で初めて、調査統括者の谷口教授（高岡法科大学）からご報告いただきます。

また、LGBT/SOGIに関する文言が行政の計画等に盛り込まれるよう、積極的なアドボカシー（働きかけ）を重ねて成果をあげてきた東北地方のNGOの代表もお招きし、東京や大阪といった大都市圏とは異なる「地方ならではの〈知恵〉」を、「北陸と東北の間でつなぐ」ことも目指します。

本件に関するお問い合わせ先：

富山大学人文学部 林夏生研究室 076-445-6156 natsuo@hmt.u-toyama.ac.jp



地方都市における ジェンダー平等と 行政へのアドボカシー

北陸と東北の<知恵>を富山でつなぐ

富山大学人文学部 公開シンポジウム
参加費無料・要予約 (先着60名)

日時：2017年9月17日 (日) 12:30開場 13時～17時

場所：オーバードホール ハイビジョンシアター
(富山駅北口 徒歩5分)

主催：富山大学人文学部/ダイバーシティラウンジ富山
協力：アムネスティ・インターナショナル日本

約2,000もの日本の全自治体のLGBT/SOGI施策、初の「悉皆調査」の結果から見えてきた現実とは？実際に東北で「行政を動かした」市民からの働きかけ(アドボカシー)とは、どのようなものだったのか？北陸と東北の<知恵>を共有する対話が、いま、始まります。ジェンダー平等に限らず、効果的な行政へのアドボカシーにご関心がおありの方は、どうぞ奮ってご参加ください。

プログラム：

- 13:00- ご挨拶・シンポジウム趣旨説明 - 林夏生 (富山大学人文学部准教授)
- 13:10- 講演① 谷口洋幸氏 (高岡法科大学法学部教授) 「自治体におけるLGBT/SOGI施策：2016年全国悉皆調査からみる現状と課題」
- 14:00- 講演② 小浜耕治氏 (レインボー・アドボケイツ東北代表) 「地方の性的マイノリティが社会化すること～東北地方自治体の男女共同参画基本計画策定への政策提言と官民協働の相談支援体制の構築を例に」
- 14:50- 講演③ 岩本健良氏 (金沢大学人間社会研究域人間科学系准教授) 「行政・職員の力とやる気を引き出すには？」
- 16:00- 質疑応答・対話の時間 (17:00 終了予定)

※ 会場の都合により「先着60名様」のみの受付となります。参加ご希望の方は、右のQRコード、または <http://www.diversitylounge.jp/> から、お早めにお申し込みください。



お問い合わせ先：

富山大学人文学部 林夏生研究室内「ダイバーシティラウンジ富山」事務局
Tel. 076-445-6156 <http://www.hmt.u-toyama.ac.jp/ir/hayashi>

もっと多様な、社会へ、未来へ。

